

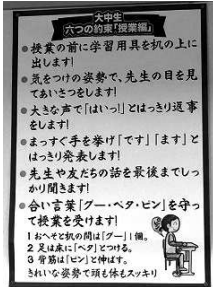
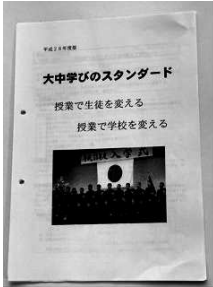
研究主題

一人ひとりが大切にされる温かい集団づくり

研究の具体

確かな学力プロジェクト

【学習規律の徹底】



レベル	状況
0	無言
1	となりと話をする
2	グループで話し合う
3	コの字(会議型)で話し合う
4	教室の前で発表する
5	グラウンドで呼びかける

大中学びのスタンダード 大中生六つの約束:授業編 大中生のものさし

【授業改善】

- ・ 座席を市松模様
- ・ 班ごとに発表用のホワイトボードを常備
- ・ 4人組での話し合い活動
- ・ 全教員の公開授業 (小グループ、公開授業週間年3回)

仲間づくりプロジェクト

【自尊感情を高める体験活動】



地域の行事で合唱を披露



玉ねぎ収穫体験

- ・ 仲間づくり集会
- ・ GOOD カードの活用



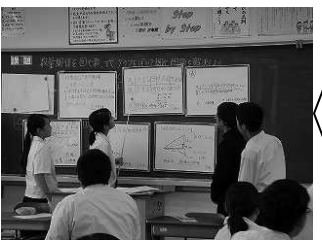
アクティブ・ラーニングの考え方を取り入れた学習活動

【問題解決的な学習】の設定

- ① 問題の認識(生徒自身の課題 ② 予想とさせるような工夫をして)



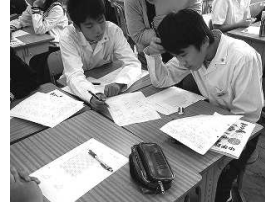
- ④ 課題解決(次の課題へ)



- ③ 情報の収集・分析

【学び合いの場】の設定

- ・ 「分からない」「できない」が言える雰囲気づくり



- ・ 学び合いの必然性を感じさせる工夫をする(ねらい、ゴールの明確化)
- ・ 学級活動や道徳でお互いの考えを聞き合う
- ・ 人権学習と関連させて

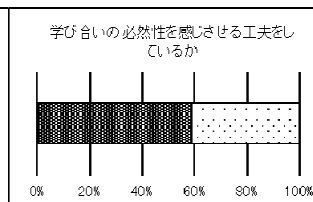
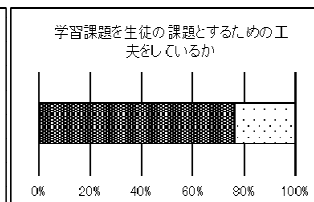
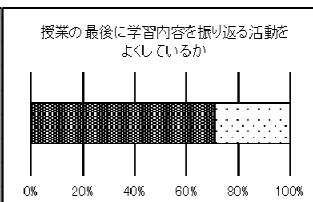
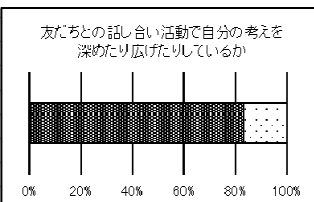


研究の検証及び改善の手立て

県学習状況調査や全国学力学習状況調査の項目を元に、学校独自の調査項目も加えて学期ごとにアンケートを実施している。現在のところ課題は、振り返りの活動の充実と、学び合いの必然性を感じさせる工夫のあり方で、教員間で協議しながら、進めていこうと考えている。

【生徒】

【教員】



[2017.10 アンケート結果より 黒色部分が肯定的にとらえている割合を示す]